

米百俵プレイス（仮称）を考えよう！ 第3回市民ワークショップ開催結果報告

平成30年9月9日（日）、米百俵プレイス（仮称）を考えよう！第3回市民ワークショップを開催しました。

最終回となる今回は総勢27名のみなさんから参加していただき、これまで同様、米百俵プレイスに期待するアイデアがたくさん出されました。

最初は「長岡の魅力と課題」について話し合いました。
みなさんならどんなことが思い浮かびますか？

長岡市の魅力と課題

魅力

- ・長岡花火 ・市外県外からのアクセスがいい
- ・アオーレ長岡や美術館などよい建築が多い
- ・自然が豊か（近い） ・食べ物がおいしい ・人がやさしい
- ・無料で利用できる公共施設が多い ・歴史、平和教育について熱心
- ・駐車場に困らない ・アーケードや雁木があり冬でも歩きやすい
- ・大学や専門学校が充実し、専門が異なる様々な学生がいる
- ・子育てしやすい環境が整っている ・四季ごとに楽しみがある など

課題

- ・公共交通が不便（車なしでは生活できない）
- ・駅周辺で子どもと遊ぶ場所がない ・長岡花火を生かしていない
- ・観光する場が少ない ・3大学が生かされていない（連携がない）
- ・若い人（10代や20代）が中心市街地で楽しめる場所がない
- ・若い人の活躍の場が少ない ・旧合併地域との連携がとれていない など



ワークショップの後半では、最初に話し合った長岡の魅力や課題を整理しつつ、米百俵プレイスが担う役割やこれからのまちの未来像について意見を出し合いました。

そして、最後のまとめとして、米百俵プレイスが完成してから10年後、施設発の成果について考え、「2035年の未来新聞」を制作しました。

「長岡のベンチャー企業が上場」や、「ノーベル賞受賞者が凱旋」など、6グループからとても夢のあるユニークな記事を発表しました。

未来新聞の記事見出し

- ・長岡のベンチャー東証へ上場
- ・ノーベル賞受賞者凱旋
- ・全国が注目「子ども商店街」
- ・ミシュラン5つ星レストラン長岡でオープン！！
～米百俵プレイスでの出会いで夢がかなう～
- ・長岡が今オモシロイ
- ・「子どもの学び」長岡が世界一に

※ 各グループが制作した未来新聞は[こちらから](#)ご覧いただけます。



ワークショップは今回が最終回。延べ100名近いみなさんからご参加いただきました。どうもありがとうございました。

みなさんからいただいたアイデアは「米百俵プレイス（人づくり・学び・交流エリア）」の基本設計に取り入れていきます。

5年後、7年後の完成を目指す「米百俵プレイス」に、みなさんこれからもぜひご期待ください！！